

Aプログラム

「スパルタクス」
ダリア・パヴレンコ、ダニエラ・コルスンツェフ

「シェヘラザード」
ダリア・パヴレンコ、ダニエラ・コルスンツェフ

「ドン・キホーテ」
マリアネラ・ヌニェス、ワディム・ムンタギロフ

「白鳥の湖」より黒鳥のパ・ド・ドゥ
マリアネラ・ヌニェス、ワディム・ムンタギロフ

「The Picture of...」 **新バージョン**
マニエル・ルグリ

「Árbakkinn」 **日本初演**
エレオノラ・アバニャート、マニエル・ルグリ

「月の光」
マチュー・ガニオ

「病める薔薇」
エレオノラ・アバニャート、マチュー・ガニオ

「Limbaé」
エレナ・マルティン

「MEDEA MOTHER」
エレナ・マルティン、ハトリック・ド・バナ

「瀕死の白鳥」
スヴェトラナ・ザハロワ
金本博幸(チェロ) 中村愛(ハープ)

「Digital Love」
スヴェトラナ・ザハロワ、ハトリック・ド・バナ

「ウルフ・ワークス」
ナタリア・オシボワ、エドワード・ワトソン

「Ashes」
ナタリア・オシボワ

「インボッシブル・ヒューマン」
エドワード・ワトソン

【演目変更のお知らせ】
ダンサーの希望により、下記の通り演目を変更させていただきます。
「アルルの女」(A,Bフロ)→「月の光」(Aフロ)「ル・パルク」(Bフロ)
「チャイコフスキー・パ・ド・ドゥ」(A,Bフロ)→「ドン・キホーテ」(A,Bフロ)
「Wind and Clouds」(Aフロ→Bフロ)
「MEDEA MOTHER」(Bフロ→Aフロ)

マニエル・ルグリ



**好評
発売中!**

マリアネラ・ヌニェス&
ワディム・ムンタギロフ



©ROH, 2017. Photographed by Bill Cooper

世界の頂点に君臨する 世紀のスターダンサーが 東京に集結!

Super Stars Gala スーパースター・ガラ 2022

スヴェトラナ・ザハロワ
© photo by E.Fetisova



マチュー・ガニオ
©Hidemi Seto

ナタリア・オシボワ&
エドワード・ワトソン

Bプログラム

「シェヘラザード」
ダリア・パヴレンコ、ダニエラ・コルスンツェフ

「Russkaya Solo」
ダリア・パヴレンコ

「ドン・キホーテ」
マリアネラ・ヌニェス、ワディム・ムンタギロフ

「海賊」
マリアネラ・ヌニェス、ワディム・ムンタギロフ

「病める薔薇」
エレオノラ・アバニャート、マチュー・ガニオ

「ル・パルク」
エレオノラ・アバニャート、マチュー・ガニオ

「The Picture of...」 **新バージョン**
マニエル・ルグリ

「Árbakkinn」 **日本初演**
エレオノラ・アバニャート、マニエル・ルグリ

「Wind and Clouds」 **世界初演**
エレナ・マルティン、ハトリック・ド・バナ

「メディア」
エレナ・マルティン

「ジュエルズ」より **ダイヤモンド**
スヴェトラナ・ザハロワ、ダニエラ・コルスンツェフ

「Digital Love」
スヴェトラナ・ザハロワ、ハトリック・ド・バナ

「Somebody Who Loves Me」 **世界初演**
ナタリア・オシボワ、エドワード・ワトソン

「Ashes」
ナタリア・オシボワ

「インボッシブル・ヒューマン」
エドワード・ワトソン

世紀のダンサー、マニエル・ルグリのラスト・ダンス! パリ・オペラ座、英国ロイヤル、ポリショイのトップダンサー勢ぞろい!



マニエル・ルグリ 元パリ・オペラ座バレエ団エトワール ミラノ・スカラ座バレエ団芸術監督
マチュー・ガニオ 元パリ・オペラ座バレエ団 エトワール
スヴェトラナ・ザハロワ 元ポリショイバレエ団 プリンシパル
マリアネラ・ヌニェス 英国ロイヤル・バレエ団 プリンシパル
ワディム・ムンタギロフ 英国ロイヤル・バレエ団 プリンシパル
ナタリア・オシボワ 英国ロイヤル・バレエ団 プリンシパル
エドワード・ワトソン 元英国ロイヤル・バレエ団 プリンシパル
エレオノラ・アバニャート 元パリ・オペラ座バレエ団エトワール ロマ・歌劇場バレエ団芸術監督
ダニエラ・コルスンツェフ 元マリンスキー・バレエ団 プリンシパル
ダリア・パヴレンコ 元マリンスキー・バレエ団 プリンシパル
ハトリック・ド・バナ フランス・ダンサー、振付家
エレナ・マルティン 元スペイン国立バレエ団 プリンシパル

※上記の演目は10月28日現在の予定です。(上演順不同)
※音楽は特別録音による音源を使用します。

イベント割実施決定! 全席種最大20%OFF

「イベント割」とは??

イベントの需要喚起を目的として、対象チケットの2割相当分の割引支援を行う政府の事業です。ご入場時に、新型コロナウイルスのワクチン接種歴3回以上または陰性の検査結果の提示が必要です。※12歳未満のお子様は保護者または引率者同伴であれば接種履歴は不要です。保護者または引率者が同伴しない場合は、2回目接種をもって12歳以上の3回目接種と同様の扱いとなります。

S席 ¥19,000 → ¥17,000	A席 ¥17,000 → ¥15,000	B席 ¥14,000 → ¥12,000	C席 ¥10,000 → ¥8,000	D席 ¥6,000 → ¥4,800
--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	------------------------------

【チケット購入可能なプレイガイド】 チケットぴあ、イープラス、ローソンチケット ※チケットぴあとイープラスでは通常のチケットもお求め頂けます。ローソンチケットは「イベント割」のみを販売します。(全席指定・税込)

「スーパースター・ガラ」の名にふさわしい陣容だ。
ルグリ、ザハロワ、ガニオ、ヌニェス、ムンタギロフ、オシボワ……
いまバレエ界に君臨する新旧のスーパースターが一堂に会する。

パリ・オペラ座の大エトワールとして日本でも数々の名舞台を披露し、またウィーン国立バレエ、ミラノ・スカラ座バレエの芸術監督として名伯楽ぶりを発揮するルグリが、この公演でダンサーとしての終止符を打つ。そのルグリの後を継いで、現在オペラ座の中心的存在として輝くガニオは、ブティ振付『病める薔薇』、プレルジョカージュ振付『ル・パルク』、マリオット振付『月の光』の3作品を日本で初披露。いっぽうロイヤル・バレエで世紀のカップル、フォンテイン&スレエフを想起させる名パートナーシップで舞台を沸かせるヌニェス&ムンタギロフは、今回も舞台を興奮の増場に巻き込んでくれるに違いない。自ら先鋭的なクリエイターに次々新作を依頼し、かつてのギエムを思わせる活躍ぶりを見せるオシボワが、コンテンポラリー作品を日本で初披露するのも話題だ。すべてが見逃せないガラ公演である。

座を離れてからのルグリの旅路の終着点とも言うべきパフォーマンスとなるだろう。
ガニオは初披露されるマリオット振付『月の光』に注目。彼のたつての希望でパリ・オペラ座のレパートリーに加えられたソロ作品だ。ドビュッシーのピアノ曲と繊細に響き合う振付は、ガニオの美しくエレガントな個性を十分に堪能させてくれるに違いない。
ヌニェス&ムンタギロフの大注目はやはり「ドン・キホーテ」。これまで2人はさまざまなパートナーと「ドン・キホーテ」を踊っている。しかし、2人が組んだとき、お互いを刺激し合い高め合うテクニックの応酬が次々と繰り広げられるうちに、別次元のパートナーシップが舞台に出現する。キトリとバジルにふさわしい丁々発止のやりとりで、祝祭感満載の大興奮を観る者にもたらしてくれるはずだ。
ザハロワは、Aフロで美しい魂の交感が増されるド・バナとのデュエット「Digital Love」と「瀕死の白鳥」、Bフロでゴージャスな「ダイヤモンド」と、クラシックからコンテンポラリーまで、ディーヴァの魅力が多面的に味わえそう。
また、今回の白眉となりそうなのが、オシボワとワトソンが踊るアーサー・ピタ振付の新作『Somebody Who Loves Me』。ピタの名前は日本ではまだあまり知られていないが、カフカの『変身』を舞踊化して主演のワトソンにオリヴィエ賞をもたらした、2019年のオシボワ『The Mother』でも英国にセンセーションを巻き起こしたイギリスの気鋭の振付家。ともにコンテンポラリー作品の名手で、鬼気迫る演技力を備えたオシボワとワトソンの二人が創造する新しい世界——これは見逃せない。

新書館「ダンスマガジン」編集委員 浜野文雄

11月24日(木) 19:00開演 **Aプログラム**
11月25日(金) 13:00開演 **Aプログラム**
11月26日(土) 13:30開演 **Aプログラム**
11月26日(土) 18:30開演 **Bプログラム**
11月27日(日) 13:30開演 **Bプログラム**

東京文化会館 大ホール
S席¥19,000 A席¥17,000 B席¥14,000
C席¥10,000 D席¥6,000 (全席指定・税込)

主催：TBS / サンライズプロモーション東京
MIYAZAWA & Co.
企画協力：ベルチエ・アソシエイツ

公演に関するお問合せ サンライズプロモーション東京 0570-00-3337
チケットの取り扱いはございません。(月~金 12~15時) 公演情報は公式HP **スーパースターガラ** 検索

※未就学児童入場不可 ※車椅子席をご希望のお客様はS席チケットをご購入の上サンライズプロモーション東京へお問い合わせください。 ※本公演は自治体や政府のガイドラインに沿った上で、新型コロナウイルス感染予防・感染拡大防止対策を講じ、開催致します。 ※表記の出演者・演目は10月28日現在の予定です。新型コロナウイルスの感染拡大状況、日本政府および出演者の居住国の政府による急な方針変換に伴う選抜規制などが生じた場合は予告なく変更になる場合がございます。出演者・演目変更によるチケットの払い戻し、日にち変更はお受けできません。予めご了承くださいませ。ようお願い申し上げます。

